

# つつじの里 寿恵園 (第70号)

発行：社会福祉法人東白川福祉会・特別養護老人ホーム寿恵園

〒963-6131 福島県東白川郡棚倉町大字棚倉字館ヶ丘79番地

TEL 0247 (33) 6061

E-mail: jyukeien@fine.ocn.ne.jp

FAX 0247 (33) 6062

URL: <http://www.jyukeien.com/>

令和3年7月1日発行



# 令和2年度社会福祉法人東白川福祉会決算報告

(自) 令和2年4月1日～(至) 令和3年3月31日

## ●資金収支計算書

(単位:円)

勘定科目		決算額
事業活動による収支	収入	
	介護保険事業収入	606,069,898
	借入金利息補助金収入	124,767
	経常経費寄附金収入	700,000
	受取利息配当金収入	12,118
	その他の収入	10,494,913
	事業活動収入計(1)	617,401,696
	支出	
	人件費支出	431,459,888
	事業費支出	81,621,639
事務費支出	83,323,910	
支払利息支出	124,767	
その他の支出	842,593	
事業活動支出計(2)	597,372,797	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	20,028,899	
施設整備等による収支	収入	
	施設整備等補助金収入	6,877,000
	施設整備等収入計(4)	6,877,000
	支出	
	設備資金借入金元金償還支出	6,877,000
固定資産取得支出	4,250,670	
施設整備等支出計(5)	11,127,670	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-4,250,670	
その他の活動による収支	収入	
	その他の活動収入計(7)	0
	支出	
	その他の活動による支出	5,236,965
その他の活動支出計(8)	5,236,965	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-5,236,965	
予備費(10)	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	10,541,264	
前期末支払資金残高(12)	666,595,621	
当期末支払資金残高(13)=(11)+(12)	677,136,885	

## ●事業活動計算書

(単位:円)

勘定科目		決算額
サービス活動増減の部	収益	
	介護保険事業収益	606,069,898
	経常経費寄附金収益	1,490,000
	借入金利息補助金収益	124,767
	サービス活動収益計(1)	607,684,665
	費用	
	人件費	436,696,853
	事業費	81,621,639
	事務費	83,323,910
	減価償却費	27,378,248
国庫補助金等特別積立金取崩額	-14,669,804	
サービス活動費用計(2)	614,350,846	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-6,666,181	
サービス活動外増減の部	収益	
	受取利息配当金収益	12,118
	その他のサービス活動外収益	10,494,913
	サービス活動外収益計(4)	10,507,031
	費用	
支払利息	124,767	
その他のサービス活動外費用	842,593	
サービス活動外費用計(5)	967,360	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	9,539,671	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	2,873,490	
特別増減の部	収益	
	施設整備等補助金収益	6,877,000
	特別収益計(8)	6,877,000
	費用	
	固定資産売却損・処分損	2
国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	0	
特別費用計(9)	2	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	6,877,000	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	9,750,490	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	766,201,961
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	775,952,451
	基本金取崩額(14)	0
	その他の積立金取崩額(15)	0
	その他の積立金積立額(16)	0
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	775,952,451

## ●貸借対照表

(令和3年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部				負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	699,127,652	686,223,551	12,904,101	流動負債	21,990,767	26,504,930	-4,514,163
固定資産	476,248,773	499,305,311	-23,056,538	固定負債	62,297,728	63,016,688	-718,960
基本財産	349,778,169	368,814,242	-19,036,073	負債の部合計	84,288,495	89,521,618	-5,233,123
その他の固定資産	126,470,604	130,491,069	-4,020,465	純資産の部			
				基本金	5,000,000	5,000,000	0
				国庫補助金等特別積立金	231,424,101	246,093,905	-14,669,804
				その他の積立金	78,711,378	78,711,378	0
				次期繰越活動増減差額	775,952,451	766,201,961	9,750,490
				(当期繰越活動増減差額)	9,750,490	3,718,995	6,031,495
				(前期繰越活動増減差額)	766,201,961	762,482,966	3,718,995
				純資産の部合計	1,091,087,930	1,096,007,244	-4,919,314
資産の部合計	1,175,376,425	1,185,528,862	-10,152,437	負債及び純資産の部合計	1,175,376,425	1,185,528,862	-10,152,437

## ●財産目録

(令和3年3月31日現在)

(単位:円)

資産・負債の内訳	金額	資産・負債の内訳	金額
I 資産の部		II 負債の部	
1 流動資産	699,127,652	1 流動負債	21,990,767
2 固定資産		2 固定負債	62,297,728
(1) 基本財産	349,778,169		
(2) その他の固定資産	126,470,604		
固定資産合計	476,248,773	負債合計	84,288,495
資産合計	1,175,376,425	差引純資産	1,091,087,930

# 社会福祉法人東白川福祉会が運営する事業の利用概況

## (令和2年度利用概況)

### 1. 特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）利用者の状況

#### (1)利用者の概況

令和3年3月31日現在

現利用者数：80名（男：18名 女：62名）
平均年齢：88.4歳（男：84.1歳 女：89.6歳）
最高年齢：男96歳（大正12年11月生） 女104歳（大正5年8月生）
最低年齢：男63歳（昭和33年1月生） 女67歳（昭和29年1月生）

#### (2)市町村別の利用状況

(単位：人)

棚倉町	埴町	矢祭町	鮫川村	石川町	富岡町
66	11	0	1	1	1

#### (3)利用者の要介護度区分内訳

(単位：人)

区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
男	0	0	5	6	7	18	要介護 4.11
女	0	1	13	23	25	62	要介護 4.16
合計	0	1	18	29	32	80	要介護 4.15

### 2. ショートステイ利用状況

#### (1)令和2年度の利用概況

延べ利用人数	1,433人
延べ利用日数	7,161日
一日の定員ベッド数	20床
一日平均の利用人数	19.6人
一人平均の利用日数	5.0日

### 3. デイサービス利用状況

#### (1)令和2年度の利用概況

事業区分	従来型	認知症対応型
定員人数	25名	12名
延べ利用人数	7,664人	2,394人
実利用人数	93人	21人
年間事業実施日数	365日	261日
一日平均の利用人数	21.0人	9.2人

### 4. ホームヘルプサービス利用状況

#### (1)令和2年度の利用概況

延べ利用人数（＝延べ訪問回数）	11,913人
一日平均の訪問人数（＝訪問回数）	32.6人
実利用人数	76人
利用内訳	(1)介護予防訪問介護 → 100時間 (月平均) (2)身体介護 → 417時間 (3)生活援助 → 115時間 (4)身体生活 → 70時間
利用者の平均介護度	要介護 2.7

### 5. 訪問入浴利用状況

#### (1)令和2年度の利用概況

延べ利用人数	311人
一日平均の利用回数	5.3回
実利用人数	25人
月平均利用人数	123人
利用者の平均介護度	3.7

### 6. 在宅介護支援センターの業務

相談受理件数	31件（月平均 2.6人）
内訳：訪問 2件 電話 28件 来所 1件	

### 7. 居宅介護支援事業所の業務

新規相談受託件数	40件（月平均 3.3件）
給付管理件数	20件（月平均 1.7件）
介護サービス計画書作成件数	1,327件（月平均 111件）

#### 「令和2年度苦情内容及び解決結果について」

令和2年4月から令和3年3月までに当施設に寄せられた苦情は0件でした。

今後ご指摘がある件については真摯に受けとめ対応させていただきます。今後も施設運営について質の向上を図って参ります。

### 桜もち作り



令和3年3月17日、桜もち作りを行いました。利用者様には、あんこを丸めて頂いたり、生地にあんこを挟んで頂きました。生地の上に、桜の花の塩漬けを乗せ、桜の葉でくるみ頂きました。桜の香りに包まれながら、皆さん、とてもおいしそうに召し上がられておりました。



### 彼岸供養



令和3年3月25日に、多目的ホールにて彼岸供養が行われました。ご住職のお経が響き渡る中、利用者様一人ひとりがお焼香を行い、お亡くなりになった方々のご冥福をお祈りしました。

ご住職より、お彼岸の話や「気づき」の大切さについてお話いただきました。心に響くお話、ありがとうございました。



### おやつ時間



令和3年4月21日、5月19日におやつ作りを行いました。いちご白あんのオムレット・抹茶団子を作りました。利用者様には、団子を丸めて頂いたり、飾り付けも行ってもらいました。男性の利用者様も参加され、真剣な様子で丁寧に飾り付けをして下さいました。

出来栄に皆様大満足でした😊



寿恵園居宅介護支援事業所・在宅介護支援センター

令和3年度がスタートし、いつの間にか初夏の装いとなりました。通常ですとこの時期は、冬のインフルエンザ、春の花粉症も落ち着き、マスクを外せる晴れやかな日常となります。しかし、昨年からコロナ禍により、今年ほどのような生活になるのか。案ずるばかりです。

マスクをしているメリットと言えば、ほうれい線が隠れて、若く見られることくらいでしょうか？ご利用者様からは、マスク越しなので、「ことが聞き取りにくい！」「顔が見えない、誰なの？」との声が多数聞かれます。マスクを着けていることのデメリットが非常に多

いと感じています。

そのような中、新型コロナワクチンの二回目接種が着々と進み、今後の生活がどのように変化していくのか、状況を把握していきたいと考えます。どのような日常であってもご利用者様、ご家族様が安心できるように、例えばマスク越しであっても「笑顔」を「明るく」迅速に「モットー」に対応できるように皆様と共に頑張っていきたいと思っています。今年度も新しい職員体制となりま

新人職員紹介

四月から、寿恵園居宅介護支援事業所に勤めることになりました。

「近藤保子」です。しばらくぶりの現場復帰で、緊張の日々ですが、よりよい支援ができるよう頑張っていますので、よろしくお願いたします。



近藤 保子  
プロフィール

- ♡昭和47年3月生まれ
- ♡好きな食べ物  
アスパラ・麺類
- ♡趣味  
岩盤浴（コロナ以前）
- ♡休日の過ごし方  
過去の名作で感動すること
- ♡居住地  
浅川町



ヘルパーステーションだより

脱水症状から熱中症になり、緊急搬送される人が増えるのは気温の高い夏場です。しかし、体調を崩しやすい季節の変わり目、空気が乾燥して感染症が流行る冬なども、脱水状態になる危険性があります。今回私達ヘルパーでは脱水について紹介したいと思います。もともと体内の水分量が少ない高齢者の皆様、季節にかかわらず、普段から予防に取り組みましょう。

経口補水液の作り方を覚えておきましょう。

経口補水液は、体液によく似た成分であるため、体に吸収されやすい特長があります。医師の指導のもとで飲むことが基本ですが、ドラッグストアなどで購入でき、自分で作ることも可能です。「かくれ脱水」の状態にある高齢者は、普通の水やお茶のように塩分を含まない飲み物では十分に回復できず、かえって低ナトリウム血症となり「せん妄」と呼ばれる意識障害をきたすことも！簡単に作れるので、この機会に覚えておきましょう。

経口補水液の作り方

【材料】

- ・塩…1.5g (ティースプーン1/3杯)
- ・砂糖…20g (ペットボトルのキャップ、すりきり3杯)
- ・水…500ml

★塩と砂糖をしっかりと水に溶かしましょう。「作ったその日のうちに飲み切る」が基本です。

★菌繁殖を防ぐため、「ボトルから直接飲まず、1杯ずつコップに注いで飲むこと」も利用者に伝えましょう。



～熱中症は脱水症から起こります～

そもそも、脱水症と熱中症がどういった症状か知っていますか？まずは、それを押さえていきましょう。

脱水症とは？

発汗や発熱、下痢などによって体液が失われて不足したことにより、体に必要な栄養素や酸素が取り込めなくなったり、老廃物の排出が滞ったりすることで、体温コントロールができなくなるなど様々な障害が起こる状態。

熱中症とは？

体液の不足や、体温上昇で起こる障害の総称。体液の不足＝脱水症の状態が続くと、これ以上の体液を喪失しないように発汗のストップがかかる。すると、体温を下げられなくなるため、体温が上昇し、意識障害やけいれんなど様々な障害が起こる。死に至ることもある。

つまり、脱水症を予防することが、熱中症対策につながるのです。

高齢者の“脱水”サインを覚えておこう！

利用者に以下のような状態が見られたら、脱水状態へ進行した可能性が高いです。水に塩分などの電解質と糖がバランスよく配合された「経口補水液」を採る目安にもなります。常にチェックすることを習慣にしましょう。

●夏の目安は「べた・だる・ふら・いた」

べた	だる	ふら	いた
汗はかいてないよう に見えても、首筋 など皮膚がべたべ たしている状態	なんとなく元気が ないように見える 、食欲がない、 といった状態	立ち上がるとふら つく、いつもより ふらふらしている ように見える状態	脚がつる、顔が熱 っぽい、頭痛が現 れているといった 状態

●手の甲に「富士山」ができる

指で手の甲の皮膚をつまみ、指を離しても、富士山のような形が3秒以上戻らなければ要注意！親指の爪の先を押してから離すと、赤みが戻るのに3秒以上かかる場合も危険信号。

# デイサービスセンター



## 苗植え

今年もデイサービスの畑はにぎやかです。さつまいもとかぼちゃの苗を植えました。



今から秋の収穫が楽しみです♡

## おやつ作り

今回もおいしいおやつができました。



## お花見

例年はお花見ドライブに出掛けますが、今年は園内にある桜を楽しみました。



## 皆勤賞表彰

3月の年度末、デイサービスのご利用予定日に対して休まず来られた利用者様へ年間皆勤賞の表彰を行いました。



## 感染症対策

新型コロナウイルス感染症予防のため、デイサービスでは下記のような対策を講じています。

- ①マスクの着用
- ②手指衛生 (手洗い、手指消毒)
- ③体温の測定、体調確認
- ④手すり、ドアノブなど 定期的な清掃、消毒
- ⑤室内の換気、適切な距離を保つ
- ⑥送迎車下車後、車内の清掃



今後も感染対策へのご協力をお願い致します!!



### 〈編集後記〉

7月に入り、いよいよ本格的な夏を迎える季節となりましたね。コロナウイルス感染予防のためマスクを着用することにより熱中症のリスクが高まります。運動時や屋外での活動時はもとより日常生活のなかでも注意が必要です。こまめな水分補給、十分な睡眠、バランスのとれた食事を心がけましょう。また、室内で過ごす際にも衣類を調整し、エアコンや扇風機などを活用して上手に夏を乗り切りましょう!